



船橋市立金杉台小学校 学校経営方針

グランドデザイン

R6.4.1

令和の日本型教育

- 「Society5.0時代」「予測困難な時代」
- ・自分のよさや可能性を認識
- ・あらゆる他者を価値のある存在として尊重
- ・多様な人々と協働
- ・豊かな人生を切り拓く
- ・持続可能な社会の創り手となる

千葉県教育指導の指針

- ・人生を拓く「確かな学力」
- ・思いやりのある「豊かな心」
- ・活力にあふれる「健やかな体」
- ・言語活動と体験活動の充実
- ・発達段階に応じたキャリア教育
- ・地域とともに歩む学校づくり

明るく思いやりのある子ども

- ・気持ちの良いあいさつができる
- ・友だちの良さに気づき、励まし合い、協力する
- ・動植物や異学年集団との関わりを大切にする
- ・自分と相手の思いや価値観を大切に

学校教育目標

かしこく心豊かで
たくましい子の
育成

自らすすんで学び続ける子ども

- ・学習の仕方がわかり、進んで学習する
- ・自分の考えを素直に表現できる
- ・見通しを立てて学習を続ける

めざす児童像

体がじょうぶで 頑張りのある子ども

- ・健康を意識し、丈夫で安全に過ごす
- ・体づくりに進んで取り組む
- ・めあてをもって最後までがんばりぬく

学校像

- 児童が期待感を抱いて登校し、満足して下校できる学校
- ・あいさついっぱい
- ・読書いっぱい
- ・花いっぱい
- ・友達いっぱい
- ・歌声いっぱい
- ・元気いっぱい

教職員像

- 児童・保護者・地域から信頼される教職員
- ・自己研修（研究と修養）に励み、専門性を高める
- ・社会に対する俯瞰力
- ・児童の困り感に合った合理的配慮
- ・児童の主体性ある学びの実現
- ・率先垂範（時間厳守・凡事徹底・迅速な対応）
- ・リスクマネジメントとクライシスマネジメント
- ・勤務時間を意識した働き方
- ・風通しの良い職場環境

本年度の重点目標

主体的に学び・多様な価値観を大切にし 自立していく子ども

主体性・よさ

児童とともに、一人一人が主体的に学び、「よさ」を高めあう教職員集団

- ・「自己実現する力」「人間関係を形成する力」「社会に参画する力」
- ・「社会関係資本」民間企業や地域社会と共に創る学習
- ・一人一台端末の積極的活用による主体的・協働的な学び方
- ・一人ひとりの専門性を高める学び
- ・専門性ある人材を招聘した研修
- ・「授業」について語り合い、「挑戦」を認め合う職員環境

確かな学力

児童の「確かな学力」の向上を図る、教師の「学級経営力・授業力」の向上

- ・児童の学習習慣の確立「自立した学び」
- ・特別支援教育の観点・生徒指導の機能「わかる授業」
- ・基礎学力を高める授業スキルの共有・向上
- ・読書活動で培った情報収集力から情報活用・表現力の育成
- ・教科横断的・縦断的な学び
- ・答えのない課題に取り組む、「知る」と「創る」のサイクルを回していく
- ・「問題解決力」から「問題発見力」へ

心理的・身体的 安全性

児童・教職員の心理的・身体的安全性を保証する学校環境の構築

- ・相手の多様性に寛容になれる子ども
- ・開かれた学校づくり（授業参観・各種たより・学校ホームページを活用した日常的積み上げの情報発信【学校広報】）
- ・多様な家庭環境に対応した専門機関との連携（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、杉の子ルーム等）
- ・校内環境、施設設備等の整備と充実
- ・感染拡大防止のための取り組み
- ・教員の時間的資本の確保
- ・教育DX（前例踏襲にとらわれない「仕組み」の変革）
- ・「世界の押し返し」となる大人の役割
- ・地域人材が参加支援するコミュニティスクールへ